

各省庁における研究開発施策の評価の概要

表 各省庁における研究開発戦略等の評価の概要(回答結果)

評価実施 省庁	評価の概要		
	評価組織(例)	評価対象(例)	評価の目的等(例)
文部科学省	科学技術・学術 審議会 研究計 画・評価分科会 分野別委員会	原子力分野の研究開発	・重点的・効率的な予算・人材等の 資源配分、既存活動の見直しによる 新たな研究への取組みの拡大など
厚生労働省	厚生科学審議会 科学技術部会	厚生労働省の研究事業に関する 評価	・外部評価の実施と結果の公開、研 究費等の資源配分への適切な反映 等による評価の一層効果的な実施
	政策統括官付政 策評価官室	厚生労働省における政策評価	・政策評価の客観的かつ厳格な実 施の推進、評価結果の政策への適 切な反映
農林水産省	農林水産技術会 議評価専門委員 会	農林水産研究・技術開発戦略	・研究・技術開発戦略の見直し、研 究推進体制等の改善、効果的な予 算配分など

表 各省庁における研究開発制度等の評価の概要(回答結果)

評価実施 省庁	評価組織(例)			評価対象(例)	評価の目的等(例)
	外部 評価	複合 評価	内部 評価		
総務省				・情報・通信に係わる基礎研究/ 研究開発等の推進制度、分野 開拓先進的技術開発支援等	・制度運用の効率性・有効性の 確認、評価結果の継続の可否な ど制度の見直しへの反映
文部科学省				・行政が行う事業・施策	・行政の説明責任の徹底、効率 的で質の高い行政の実現、国民 的視点に立った成果重視の行 政への転換
厚生労働省				・厚生労働科学研究費補助金制 度 ・医薬品医療機器総合機構の保 健医療分野基礎研究推進事業	・外部評価の実施と結果の公 開、研究費等の資源配分への 適切な反映等による研究開発評 価の一層効果的な実施
農林水産省				・研究制度(先端技術を活用し た農林水産研究高度化事業、 その他)	・産学官連携、競争的資金の整 備、若手研究者の育成や流動性 の促進等の効率的・効果的推進
経済産業省				研究開発施策全般	・経済・社会ニーズの反映、効率 的・効果的研究開発の実施、国 民への開示、資源の重点的・効 率的配分、機関の自己改革促進
環境省				・地球環境研究総合推進費	・地球環境研究総合推進費の予 算要求・制度改革・制度運営等 の改善への反映、本制度の必 要性や効果に関する対外的な 説明への活用

研究開発機関等における施策評価の概要

表 資金配分機関等における研究開発戦略等の評価の概要(回答結果)

評価実施機関	評価の概要		
	評価組織(例)	評価対象(例)	評価の目的等(例)
国土技術政策総合研究所	研究評価委員会 (外部評価)	国土技術政策総合研究所の研究方針	・社会的ニーズを踏まえた課題設定、適切な研究計画の作成と効率的かつ着実な実施、研究体制の整備・運営支援、成果の円滑・適切な行政・社会への反映、国民への開示
国土地理院	国土地理院研究評価委員会(外部9人:内部8人)	国土地理院研究開発5箇年計画	・国民への説明責任の履行 ・今後の研究の実施や計画立案の改善への反映

表 資金配分機関における研究開発制度等の評価の概要(回答結果)

評価実施機関	評価の概要		
	評価組織(例)	評価対象(例)	評価の目的等(例)
(独)科学技術振興機構(JST)	科学技術振興審議会 基礎研究部会 (外部評価) 注)中間・事後評価は小委員会	・戦略的創造研究推進事業 - 公募型研究	<評価目的> ・事前評価 - 研究領域の選定及び研究総括の指定への寄与 ・中間評価 - 課題の中間評価結果を受け戦略目標の達成に向けた状況や研究マネジメントの状況を把握、これを基に適切な資源配分等を行い、研究運営の改善と機構の支援体制改善に寄与 ・事後評価 - 課題の事後評価結果を受けて戦略目標の達成状況や研究マネジメントの状況を把握し、今後の事業運営の改善に寄与
	外部委員による評価委員会を組織	・社会技術研究事業 - 公募型プログラム	・事前評価 - 研究領域の選定及び研究総括の指定に寄与 ・事後評価 - 研究課題の事後評価の結果を受けて研究マネジメントの状況を把握し、今後の事業運営の改善に寄与

注)JSTの制度評価はH13年度以降継続実施。なお、JSTは、H15年度、競争的研究資金制度である戦略的創造研究推進事業について、総合科学技術会議による第三者評価を受けた。

研究開発機関等における評価の実施件数

別添6

評価対象	評価時期	1 経済社会総合研究所				2 警察庁科学警察研究所				3 防衛庁技術研究本部				5 財務省関税中央分析所				6 科学技術政策研究所			
		13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度
研究開発戦略評価	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発制度評価	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発課題(競争的資金)	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発課題(重点的資金)	事前																				
	中間									3	3	18	28								
	事後									25	28	33	35								
	追跡									43	41	19	24								
研究開発課題(基盤的資金)	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発課題(基盤的資金)	事前					2	26	22	34												
	中間																				
	事後																				
	追跡					31	26	35	32												
その他	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発機関評価	第三者評価		1																		
				1	1																
研究者等業績評価						1	1	1	1									1	1	1	1
評価対象	評価時期	7 国立教育政策研究所				8 国立医薬品食品衛生研究所				9 国立保健医療科学院				10 国立社会保障・人口問題研究所				11 国立感染症研究所			
		13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度
研究開発戦略評価	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発制度評価	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発課題(競争的資金)	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発課題(重点的資金)	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発課題(基盤的資金)	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
その他	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発機関評価	第三者評価																				
研究者等業績評価																					

事前評価:技術評価(目標評価は内局が実施)
 中間・事後評価:当初設定した技術的目標の達成度評価

内、1件は、総合科学技術会議による第三者評価、評価対象:平成17年度概算要求における科学技術関係施策の優先順位付け

評価主体:経済社会総合研究所アドバイザーグループに夜評価

評価主体:内閣府大臣官房政策評価官室

内、外部評価(研究開発手法等の妥当性評価)を受けたもの
 3 3 4 3
 2 2 2

5年に1度

文部科学省からの委嘱・委託研究
 内部評価、外部評価の2段階実施

内部評価、外部評価の2段階実施

研究評価マニュアルに基づき、3年に1回(目安)実施

今後は、研究評価マニュアルに基づき実施

自己点検評価、外部評価

自己点検評価、外部評価

外部評価:1回/3年

評価主体:厚生科学審議会

研究開発機関等における評価の実施件数

別添6

評価対象	評価時期	12 国立がんセンター研究所				13 国立循環器病センター				14 国立国際医療センター研究所				15 国立精神・神経センター 精神保健研究所				16 国立精神・神経センター 神経研究所			
		13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度
研究開発戦略評価	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発制度評価	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発課題 (競争的資金)	事前	116	116	115	114																
	中間	117	117	116	115																
	事後	129	129	128	127																
	追跡																				
研究開発課題 (重点的資金)	事前	10	10	10	10																
	中間	10	10	10	10																
	事後	10	10	10	10																
	追跡																				
研究開発課題 (基盤的資金)	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
その他	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発機関評価	第三者評価					1	1	1	1	1	1			1				1			1
研究者等業績評価																					
評価対象	評価時期	18 国立長寿医療センター				19 農林水産政策研究所				20 国土技術政策総合研究所				21 国土地理院				22 気象研究所			
		13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度
研究開発戦略評価	事前									1											
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発制度評価	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発課題 (競争的資金)	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発課題 (重点的資金)	事前						3	5	6	11	6	6	11	5	5	3	4			1	1
	中間					7	4	3	4				3	1			1		1		1
	事後					1	5	7	5				1	4	2	2	2			1	1
	追跡																				
研究開発課題 (基盤的資金)	事前						8	9	13												10
	中間					18	10	13	18												2
	事後					12	12	6	6												4
	追跡																				
その他	事前	18	20	24	24					87	47	63	60								
	中間	18	20	24	24					144	161	164	160								
	事後	18	20	24	24					45	54	58	60								
	追跡																				
研究開発機関評価	第三者評価					1	1	1	1												
研究者等業績評価			1																		

研究開発機関における競争的な性格を有する研究資金

外部評価: 1回/3年
モニタリング: 毎年

外部評価: 機関の研究方針

研究開発5ヶ年計画
外部: 内部 = 9 : 8

5年に1度

研究開発機関等における評価の実施件数

別添6

評価対象	評価時期	24 国立水俣病総合研究センター				25 独立行政法人 宇宙航空研究開発機構				26 独立行政法人 消防研究所				27 独立行政法人 酒類総合研究所				28 独立行政法人 国立科学博物館			
		13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度
研究開発戦略評価	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発制度評価	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発課題(競争的資金)	事前																				
	中間		1			2	4	1		3	4	3	1								
	事後		11			2	1	1	1	11	10	12	12		2	2					
	追跡		2			2	2	1		4	2	3									
研究開発課題(基盤的資金)	事前	0	3	14																	
	中間	41	34	27																	
	事後	3	8	8																	
	追跡																				
その他	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発機関評価	第三者評価		1						1										1	1	1
研究者等業績評価	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
評価対象	評価時期	29 独立行政法人 国立特殊教育総合研究所				30 独立行政法人 理学研究所				31 独立行政法人 物質・材料研究機構				32 独立行政法人 放射線医学総合研究所				33 独立行政法人 防災科学技術研究所			
		13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度
研究開発戦略評価	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発制度評価	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発課題(競争的資金)	事前					4	5	27	26												
	中間					5	3	2	2												
	事後					8		10	8												
	追跡																				
研究開発課題(基盤的資金)	事前					3	3	5	6	9	5	2	43					1	1		
	中間					9	12	29	28	2	2	12	5							5	5
	事後		11	27	4	3	2	2	2	1	3	2		7	7	7	6	2	1		
	追跡																				
その他	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発機関評価	第三者評価		1	1	1	4	4	5	5		1	1	1		1	1	1		1	1	1
研究者等業績評価	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				

<第三者評価>
 ・宇宙開発委員会によるプロジェクト評価: 7件
 ・科学技術学術審議会によるプロジェクト評価: 2件
 ・大学評価・学位授与機構による評価: 6件

H13年度、本部長又は担当理事による評価 1件つつ含む

消防研究所研究評価委員会による外部評価実施件数(全て、独立行政法人消防研究所評価委員会でも評価)

うち第三者評価 7

第三者評価

本部等の長による内部評価(各研究、開発項目ごとに実施するため件数を数えることが困難)

研究官勤務評定(内部評価)

<評価頻度>
 ・機関全体: 1回/2~3年
 ・センター等: 1回/1~2年
 1回/2~3年、不定期

1 1 1 1
 任期制と定年制の2類型

研究開発機関等における評価の実施件数

別添6

評価対象	評価時期	35 独立行政法人 日本スポーツ振興センター 国立スポーツ科学センター				36 独立行政法人 日本芸術文化振興会				37 独立行政法人 国立国語研究所				38 独立行政法人 文化財研究所				39 独立行政法人 海洋研究開発機構			
		13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度
研究開発戦略評価	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発制度評価	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発課題 (競争的資金)	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発課題 (重点的資金)	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発課題 (基盤的資金)	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡					1	10														
その他	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発機関評価	第三者評価																				1
研究者等業績評価																					
評価対象	評価時期	40 独立行政法人 国立健康・栄養研究所				41 独立行政法人 産業安全研究所				42 独立行政法人 産業医学総合研究所				43 独立行政法人 労働政策研究・研修機構				44 独立行政法人 農業生物資源研究所			
		13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度
研究開発戦略評価	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発制度評価	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発課題 (競争的資金)	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発課題 (重点的資金)	事前	7																			
	中間	7	7																		
	事後	7	7																		
	追跡	7	7																		
研究開発課題 (基盤的資金)	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
その他	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発機関評価	第三者評価																				1
研究者等業績評価		1	1	1	1																

外部評価委員会で自己点検評価を受けた事業数を回答 (H15年度の評価対象調査研究プロジェクト等の件数: 67件)

評価主体: 国立国語研究所外部評価委員会

評価主体: 総合評価諮問会議リサーチ・アドバイザー部会 (外部評価)

機構の経営会議 (内部評価) 及び総合評価諮問会議 (外部評価)

研究開発機関等における評価の実施件数

別添6

評価対象	評価時期	45 独立行政法人 農業環境技術研究所				46 独立行政法人 農業工学研究所				47 独立行政法人 食品総合研究所				48 独立行政法人 国際農林水産業研究センター				50 独立行政法人 水産総合研究センター			
		13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度
研究開発戦略評価	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発制度評価	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発課題 (競争的資金)	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発課題 (重点的資金)	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発課題 (基盤的資金)	事前																				
	中間	42	41	41	41																
	事後		1																		
	追跡																				
その他	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発機関評価	第三者評価	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
研究者等業績評価		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
評価対象	評価時期	51 独立行政法人 産業技術総合研究所				55 独立行政法人 情報処理推進機構				56 独立行政法人 石油天然ガス・金属鉱物資源機構				58 独立行政法人 中小企業基盤整備機構				59 独立行政法人 土木研究所			
		13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度
研究開発戦略評価	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発制度評価	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発課題 (競争的資金)	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発課題 (重点的資金)	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発課題 (基盤的資金)	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
その他	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発機関評価	第三者評価	1	1	1	1																
研究者等業績評価		1	1	1	1																

競争的資金は、いわゆる審査のある外部資金と定義(科研費も含む)

重点的資金は、農水省からの委託研究費と定義。

基盤的資金は、交付金による研究費と定義。

特に制度等の名前はないが各研究ユニットにおける重点的な研究について「研究ユニット評価委員会」において評価(平成13年度当所設立年度から実施)

各研究ユニットにおける経常的研究について「研究ユニット評価委員会」において評価(平成13年度当所設立年度から実施)

課題対応技術革新促進事業の委託先に対して契約終了後に事業化の達成状況等を確認するため、2-3年経過したテーマを対象に実施

新事業創出促進法に基づく評価

研究ユニット評価委員会(レビューボード)

短期評価及び中期評価

研究開発機関等における評価の実施件数

別添6

評価対象	評価時期	60 独立行政法人 建築研究所				61 独立行政法人 交通安全環境研究所				62 独立行政法人 海上技術安全研究所				63 独立行政法人 電子航法研究所				65 独立行政法人 北海道開発土木研究所			
		13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度
研究開発戦略評価	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発制度評価	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発課題(競争的資金)	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発課題(重点的資金)	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発課題(基盤的資金)	事前																				
	中間		34	12	26	12	16	7	10	10	4	7	12	1	19	6					
	事後	23	31	44	43		6	1		1	1		2	4	6	4					
	追跡	23	16	13	32	9	9	3	1	9	2	2	8	13	7	11					
その他	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発機関評価	第三者評価																				
研究者等業績評価																					
評価対象	評価時期	67 日本原子力研究所				68 核燃料サイクル開発機構															
		13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度												
研究開発戦略評価	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発制度評価	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発課題(競争的資金)	事前	259	284	239	250																
	中間	12	7	4																	
	事後	65	63	57	46																
	追跡																				
研究開発課題(重点的資金)	事前	33		7	25																
	中間																				
	事後		43		25																
	追跡																				
研究開発課題(基盤的資金)	事前	8	39	3																	
	中間		1	1																	
	事後	27	26	14																	
	追跡																				
その他	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発機関評価	第三者評価			1																	
研究者等業績評価																					
評価対象	評価時期	69 独立行政法人 宇宙航空研究開発機構				70 独立行政法人 産業技術総合研究所															
		13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度												
研究開発戦略評価	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発制度評価	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発課題(競争的資金)	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発課題(重点的資金)	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発課題(基盤的資金)	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
その他	事前																				
	中間																				
	事後																				
	追跡																				
研究開発機関評価	第三者評価																				
研究者等業績評価																					

外部評価の実施件数のみ
内部評価は、毎年、別途全課題について実施

<追跡評価>
特別研究1件、指定研究件8件、一般研究9件
具体的な内容確認が必要

研究企画会議による内部評価
と交通安全環境研究所研究評価委員会による外部評価をともに実施

平成13年度に取り組んだ61件の研究課題については、平成13年3月に国土交通省独立行政法人評価委員会北海道開発土木研究所分科会にて事前評価を得ている。

全て内部評価と第三者評価を実施(件数はこれらの単純合計値)、但し、第三者評価の評価主体は国土交通省独立行政法人評価委員会北海道開発土木研究所分科会(農林水産省独立行政法人評価委員会 農業技術分科会)

職員の勤務評定、研究者の格付審査、表彰の3種

年度評価・次年度実施予定の全研究課題に関する継続の是非等の評価

このうち、H15年度:8件、H16年度:9件は、文部科学省科学技術・学術審議会 研究計画・評価分科会「原子力分野の研究開発の評価に関する委員会」及び同委員会核燃料サイクル研究開発ワーキンググループによる第三者評価

研究開発機関等における評価の実施件数

別添6

評価対象	評価時期	FA-1 独立行政法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構				FA-2 独立行政法人 日本学術振興会				FA-3 独立行政法人 科学技術振興機構			
		13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度
研究開発戦略評価	事前									研究領域評価: 戦略目標達成に向け、複数の研究課題を包含した研究体の評価 評価主体: 文部科学省科学技術振興審議会基礎研究部会 H15年度の中間評価: 1件は競争的資金制度<戦略的創造研究推進事業>の総合科学技術会議による第三者評価			
	中間												
	事後												
	追跡												
研究開発制度評価	事前									13	13	3	4
	中間	評価主体: NEDO研究評価委員会(外部評価)				科学研究費補助金<盤研究(S・A・B・C)・奨励研究>						2	2
	事後									10	1	1	
	追跡												
研究開発課題(競争的資金)	事前	420	443	589	826	44,978	46,818	45,807		2,362	2,709	2,450	2,839
	中間	102	77	105	90			58	69	43	43	51	56+
	事後			110	75				1	124	106	137	150
	追跡									24	48		
研究開発課題(重点的資金)	事前			20	23					1231	769	694	384
	中間	30	13	29	29				14	13	13	10	18
	事後	9	27	29	30					33	40	98	179
	追跡				56					4	4	146	7
研究開発課題(基盤的資金)	事前	重点的資金制度3件、競争的資金制度1件 準拠法等: 大綱の指針、政策評価法、独法通則法 研究開発評価委員会(外部評価)による4段階評価				・人文・社会科学振興のためのプロジェクト研究事業 ・外部評価委員会				戦略的創造研究推進事業(公募型)個人型研究課題			
	中間					・自己点検評価(内部評価)委員会、及び外部評価委員会による評価				内138件: 中期計画追跡調査の一環で実施: 数事業分合計			
	事後									創造科学技術推進事業			
	追跡												
その他	事前												
	中間				3								
	事後				1								
	追跡												
研究開発機関評価									2	1	1	1	1
	第三者評価						1						1
研究者等業績評価										3	5	6	7
										主要プログラムごとに実施			

研究開発機関等における評価の実施件数

別添6

評価対象	評価時期	独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 FA-4				独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構 FA-5				独立行政法人 情報通信研究機構 FA-6				独立行政法人 農業・生物系特定産業技術研究機構 FA-7			
		13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度	13年度	14年度	15年度	16年度
研究開発戦略評価	事前																
	中間																
	事後																
	追跡																
研究開発制度評価	事前																
	中間																
	事後																
	追跡																
研究開発課題 (競争的資金)	事前	76	94	129	136	5	5	5	5	98	227	125	108	298	355	335	320
	中間	12	29	30	26	7	5	5	5		4	18	6	17	16	18	17
	事後	17	16	4	1	4	4	7	5	6	5	5	9	19	10	18	15
	追跡																
研究開発課題 (重点的資金)	事前																
	中間																
	事後													5	5	5	
	追跡																
研究開発課題 (基盤的資金)	事前														697	880	
	中間									22	22	32			1186	1070	
	事後													439	972	1091	469
	追跡																
その他	事前																
	中間																
	事後																
	追跡																
研究開発機関 評価												1		1	1	1	
	第三者 評価									1	1	1	1	1	1	1	
研究者等業績 評価																	
										1	1	1	1	1	1	1	

・従来、保健医療分野における
基礎研究推進事業のみ
・H16年度より、医薬品・医療機
器実用化研究支援事業(委託事
業)開始(事前評価の30件)

・H13-15年度の22件:独立
行政法人評価
・H15年度の10件:通信総合
研究所の外部評価

表1 大学等における研究（開発）評価の実施状況（注）

	法人 国立 大学	公立 大学	私立 大学	利用 機関 大学 共同	計
有効回答数	73	22	113	3	211
評価実施数	70 (96%)	16 (73%)	69 (61%)	2 (67%)	157 (74%)

各大学等から送付を受けた回答様式（2）を基に作成（12月15日現在）
平成13年度から16年度（予定を含む）の実績

表2 大学等における評価対象別の実施状況

	評価の対象			
	制度等 研究（開発） 戦略・	研究（開発） 課題	機関・ 部局	業績 教員（研究者） 等の
国立大学法人（70校中）	13 (19%)	45 (64%)	65 (93%)	36 (51%)
公立大学（16校中）	3 (19%)	7 (44%)	11 (69%)	8 (50%)
私立大学（69校中）	10 (14%)	32 (46%)	44 (64%)	45 (65%)
大学共同利用機関（2校中）	2 (100%)	1 (50%)	2 (100%)	2 (100%)
合計（157校中）	28 (18%)	85 (54%)	122 (78%)	91 (58%)

各大学等から送付を受けた回答様式（2）を基に作成（12月15日現在）
平成13年度から16年度（予定を含む）の実績

（ ）内のパーセンテージは、評価を実施している大学等に占める割合。

表 資金配分機関における研究開発課題の追跡評価の概要(回答結果)

評価実施機関	評価の概要		
	評価組織	評価対象(例)	評価の目的と手法(例)
(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)	NEDO 研究評価委員会 (外部評価) 事務局:研究評価部	・重点的資金による研究・技術開発課題:56件 (H16年度開始、年度内実施予定件数)	・評価目的:研究開発成果の庫明への裨益状況の把握、NEDO のマネジメントの改善やプロジェクトの企画立案機能の向上への反映 ・調査・評価手法:簡易追跡調査 詳細追跡調査 追跡評価の3段階で実施 - 簡易調査はアンケート、詳細調査はインタビュー及びノ又はアンケート調査、追跡評価は外部の専門家からなる委員会を設け、対象の選定、評価基準等の検討を行い、評価を実施。
(独)科学技術振興機構(JST)	<調査組織> 戦略的創造事業本部が実施	戦略的創造研究推進事業(公募型)個人型研究課題	・評価目的:研究終了後一定期間を経た後、研究成果の発展状況や活用状況、参加研究者の活動状況等を調査し、事後評価を補完するとともに基礎研究の事業に係る評価に資する ・調査手法:アンケート調査、論文・特許調査、面接調査(一部の調査:研究総括も随行)。必要に応じ、外部有識者等のコメントを収集。
	社会技術研究システム運営会議、必要に応じて外部機関を活用	・社会技術研究事業公募型プログラム 研究課題 ・社会技術研究ミッション・プログラム	・評価目的:研究終了後一定期間を経た後、事後評価を補完するとともに社会技術研究の事業に係る評価に資することを目的とする

表 研究開発機関における競争的な性格を有する研究資金の課題評価の概要(主な回答結果)

評価実施機関	評価の概要		
	評価組織	評価対象(例)	評価の目的等(例)
国立がんセンター研究所	(外部の者:内部の者=20:5)	・総合研究 ・計画研究 ・機械開発研究	・学術的・倫理的・行政的観点に基づく研究課題の内容の評価(継続課題の決定・研究費配分に活用)
(独)理化学研究所	・所内評価:研究課題予算委員会 ・所外評価:外部有識者による評価委員会	基礎科学研究等課題	・研究開発等の活動の適切さを判断し、その活動の効率化・活性化を図り、より優れた成果を上げていくため(研究開発等の方向性、目的、目標等の決定並びに資源(資金、人材等)の配分の決定に活用)
	研究プライオリティー会議の審査部会(外部の者:内部の者=5:11)	戦略的研究展開事業(理事長ファンド)	・戦略的研究展開事業予算の効果的な執行(活用:評価結果を申請者に送付し、今後の研究活動に役立ててもらう)
(独)食品総合研究所	研究成果・計画検討会 (内部評価)	H14年度から科研費を含む	・中期計画の達成に向け、研究所で行う試験研究を適切かつ効率的に推進するため、研究の計画、推進状況及び成果等を一元的に把握、検討、評価
日本原子力研究所	研究評価委員会(外部評価)各専門部会(外部の者主体)	・黎明研究 ・計算科学技術ソフトウェア研究 ・原子力基礎研究	・課題の必要度、課題の進捗度、課題の達成度等を事前・中間・事後評価により適切に評価し、研究開発資金等の合理的、効率的活用を図る。

大綱的指針の下での評価への取組によって現れた影響

各省庁及び研究開発機関等に対しての意識調査から、大綱的指針の下での研究開発評価への取組によって、次の進展及び問題点があることが伺える。

【進展】

省庁や研究開発機関等の評価実施主体側と研究者など被評価者側で進展しているという見解がともに多く、一致した項目は以下のとおり。

- ・ 成果や効果、波及効果に対するこだわり（結果志向）
- ・ 評価結果の公表による透明性向上で適切な緊張感
- ・ より広い社会経済的観点から実施の適否を判断・見直し
- ・ 外部評価者の意見を通じ組織や研究開発が外に開かれた

評価実施主体側で進展しているという見解が多い一方、被評価者側で否定的な見解が多く、見解が相違している項目は以下のとおり。（（）内は個別ケースごとの解釈）

- ・ 競争的で開かれた研究開発環境
- ・ 国民への説明責任、国民理解の増進
- ・ 予算、人材等の効率的な資源配分
- ・ 既存活動の見直しによる新たな取組の拡大
- ・ 優れた研究開発や人材を見出す
- ・ 研究者を励まし、挑戦することを支援する環境
（研究開発機関研究者の回答では、肯定 20%、否定 38%であり、そのような環境ができている状況とは言い難い。）
- ・ 施策や課題の内容をよりよいものにする
- ・ 課題等への取組方法や体制をよりよいものにする
- ・ コストに照らした成果の妥当性という意識
- ・ 成果の受け手である国民の視点が常に意識される
（研究開発機関では、肯定 67%、否定 2%であるが、国民に近い有識者の回答では、肯定 17%、否定 27%であり、そのような状況まで進展しているとは言い難い。）
- ・ 評価者と研究者の意思疎通の向上
（研究開発機関では肯定 61%、否定 8%であるが、研究開発機関研究者の回答では、肯定 18%、否定 37%であり、意思疎通の向上があるとは言い難い。）
- ・ 評価の経験を学習しよりよい評価に生かす

【主要な問題点】

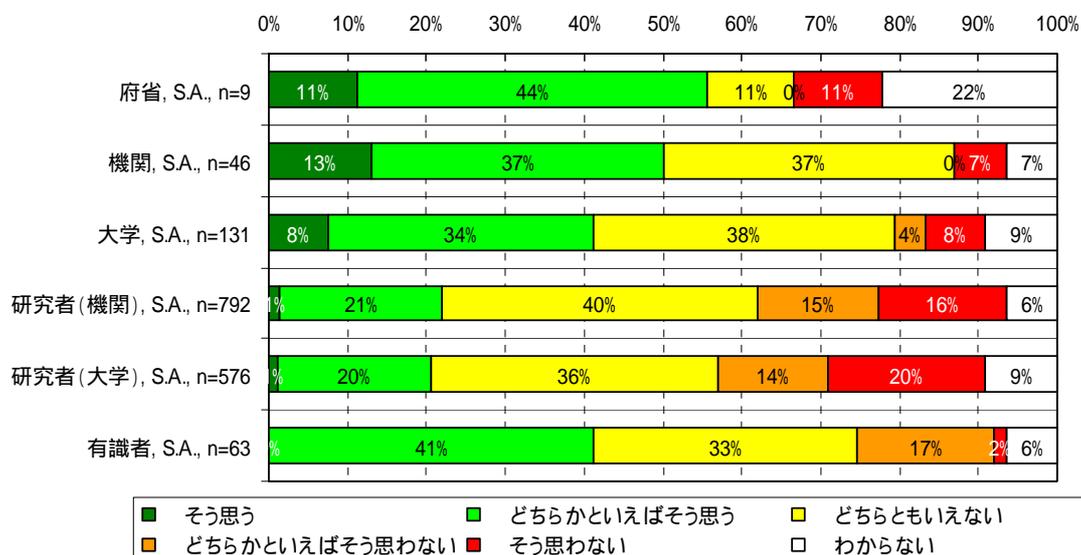
評価実施主体側と被評価者側がともに問題点あるという見解が多く、一致している項目は以下のとおり。

- ・評価に利用可能な適切な方法論（調査・分析・評価等）が乏しい
- ・評価に必要な研究者等の作業負担が過重

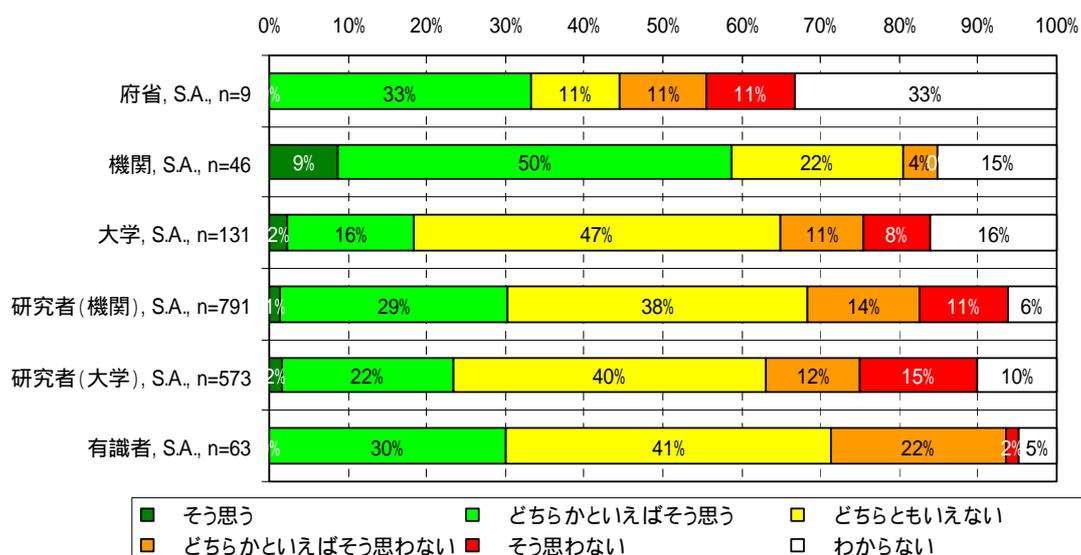
被評価者側に問題があるという見解が多い一方、評価実施主体側でこれに否定的な見解が多く、見解が相違している項目は以下のとおり。（（）内は個別ケースごとの解釈）

- ・評価がその意義や目的に沿って機能せず、形式化
（研究者の回答の半数以上が肯定的であり、問題がないとは言い難い。）
- ・評価が硬直的・高圧的に振り回されている
（研究者の回答の半数以上が肯定的であり、問題がないとは言い難い。）
- ・マネジメントサイクルが確立していない
- ・定性的・定量的評価が使いこなせず、評価の客観性に弱さ
- ・多重で未整理など評価の戦略的運営ができていない
- ・評価が研究者の前向きな動機付けにならず現場に反発や萎縮
（研究開発機関では肯定 11%、否定 48%であるが、研究開発機関研究者の回答では、肯定 55%、否定 14%であり、問題がないとは言い難い。）
- ・評価結果が十分に活用されず、現場に徒労感
（研究者の回答の半数以上が肯定的であり、問題がないとは言い難い。）
- ・優れた評価者が不足
（研究開発機関からの回答以外では半数内外の回答が肯定的であり、問題がないとは言い難い。）
- ・評価を企画・運営・実施する機関内外の専門性が乏しい
（研究開発機関からの回答以外では半数内外の回答が肯定的であり、問題ないとは言い難い。）
- ・評価に使える資金や人材等が少ない
- ・情報基盤（データベース）の整備が立ち遅れ

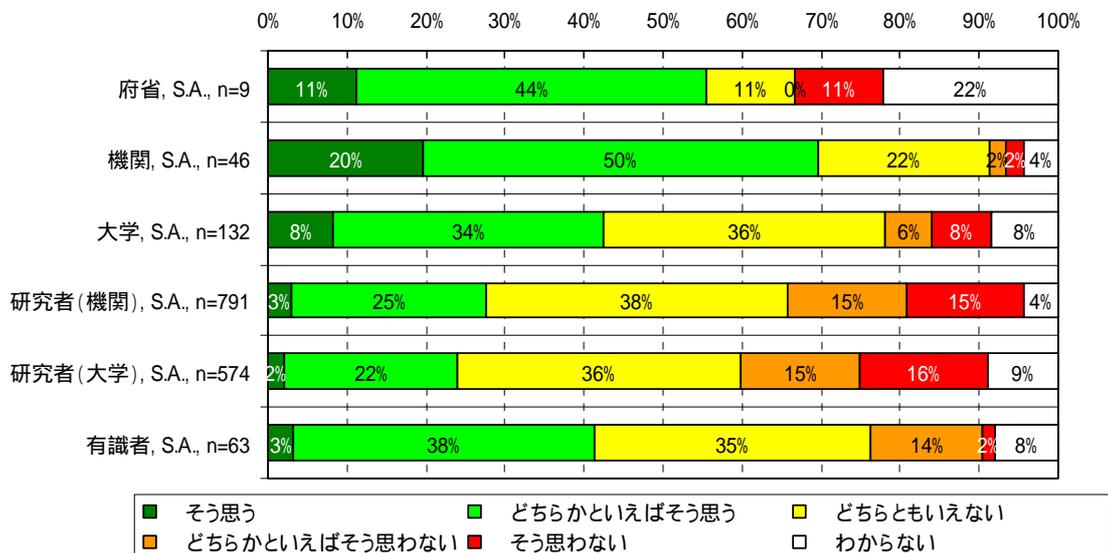
Q4A-1. 優れた研究者の能力が発揮できるような柔軟かつ競争的で開かれた研究開発環境ができてきた。



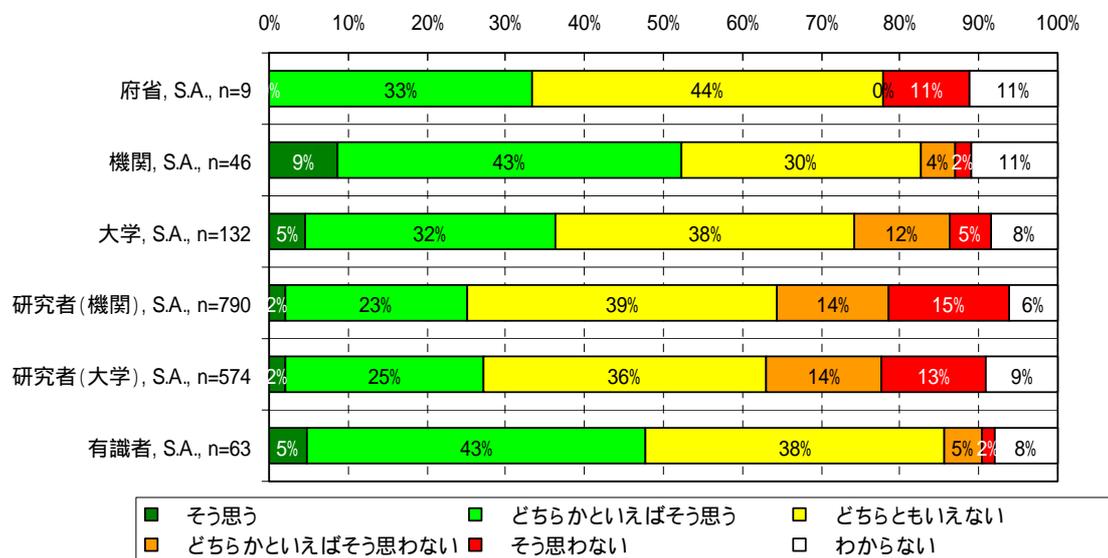
Q4A-2. 国民に対する説明責任を果たすことにより、研究開発に国費を投入していくことに関し、広く国民の理解と支持が得られるようになってきた。



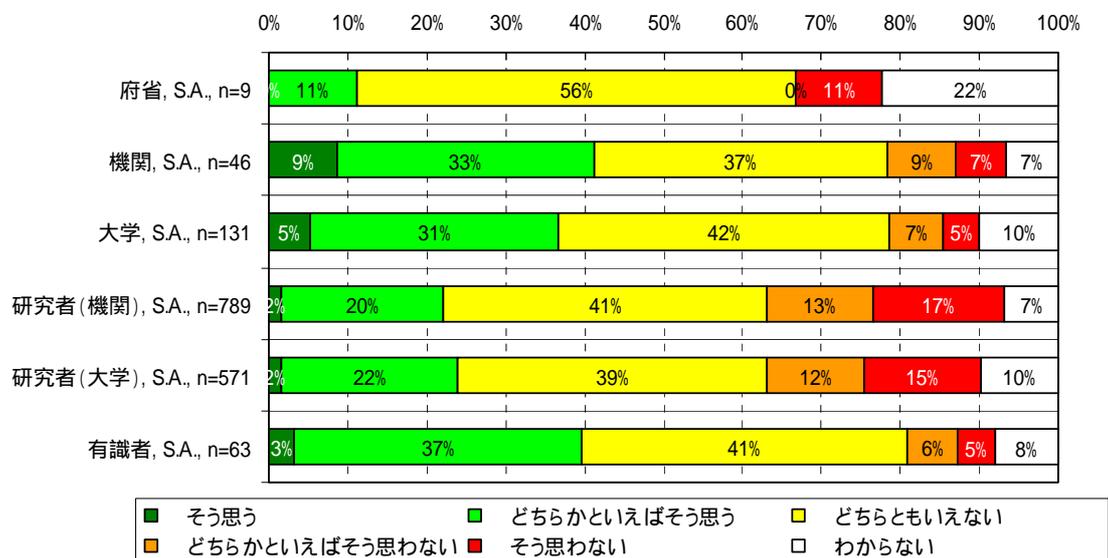
Q4A-3. 予算・人材等が、より効率的・重点的に使われるようになってきた。



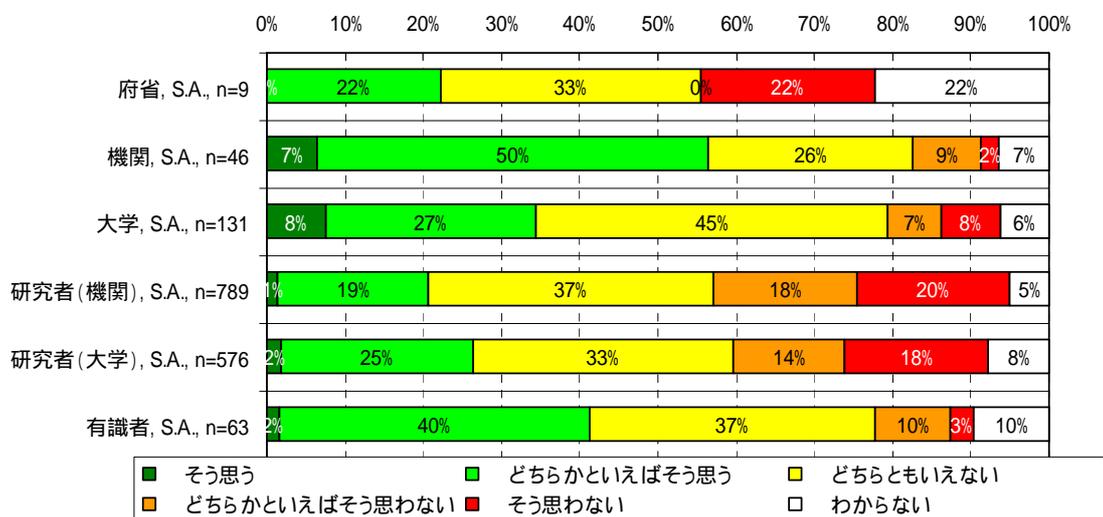
Q4A-4. 既存活動の見直しにより新たな研究への取組みの拡大が期待できるようになってきた。



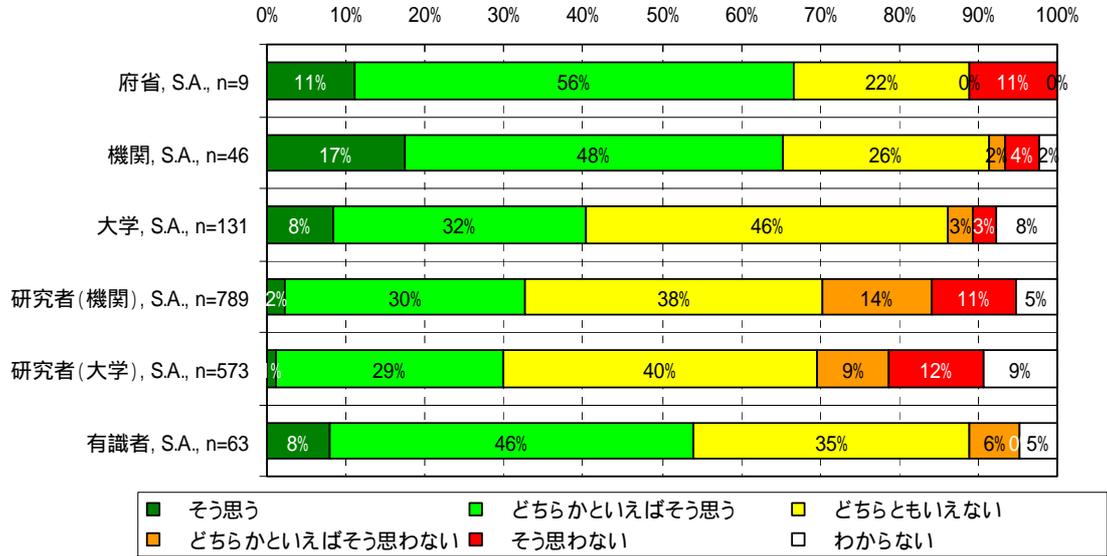
Q4A-5. 優れた研究開発や人材を見いだすことができるようになってきた。



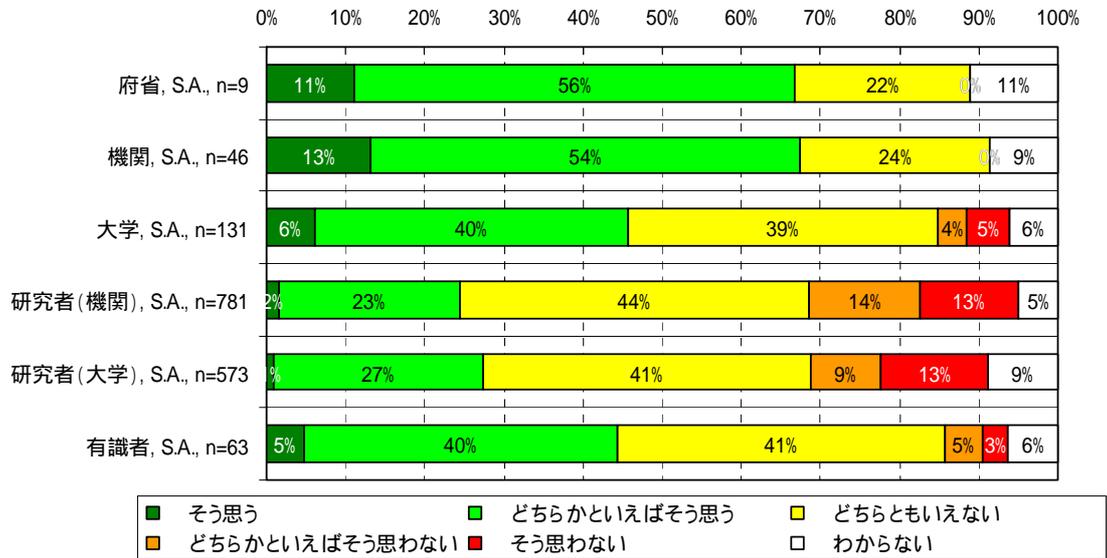
Q4A-6. 研究者等を励まし、挑戦することを支援する研究開発環境ができてきた。



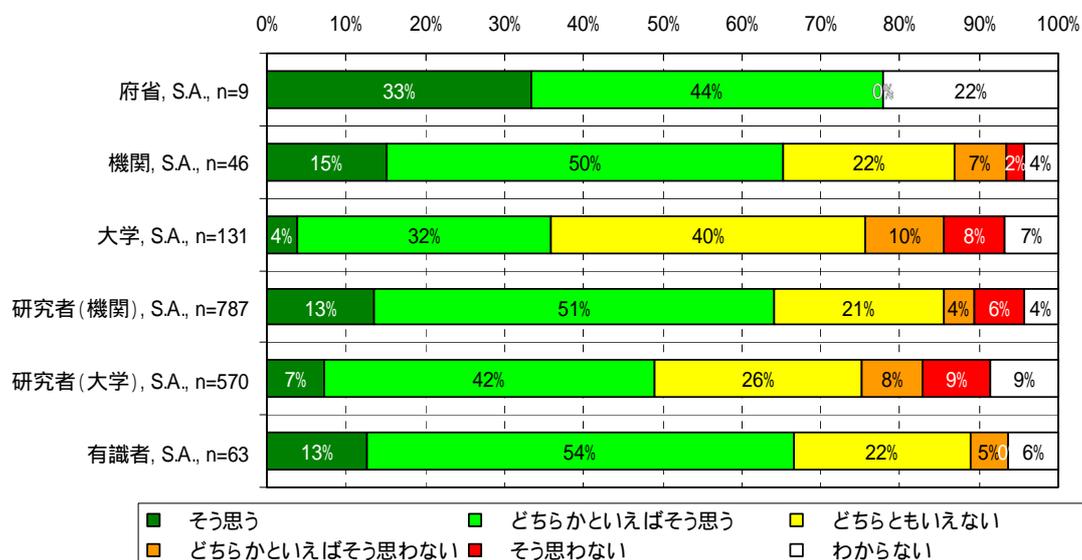
Q4A-7. 研究開発施策や課題等の目的・内容を、よりよいものにできるようになってきた。



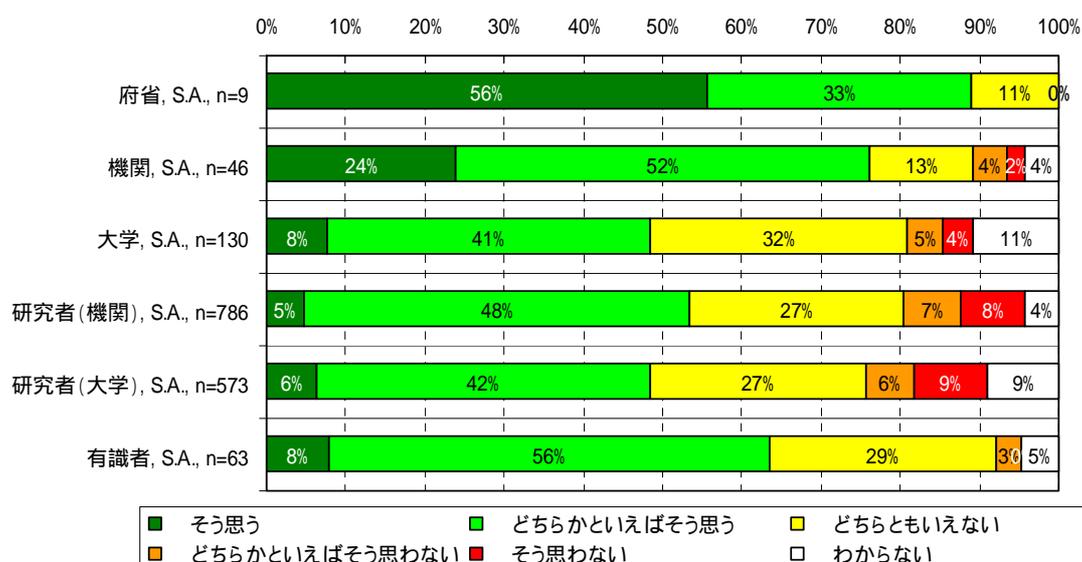
Q4A-8. 研究開発施策や課題等に取り組む方法や体制を、よりよいものにできるようになってきた。



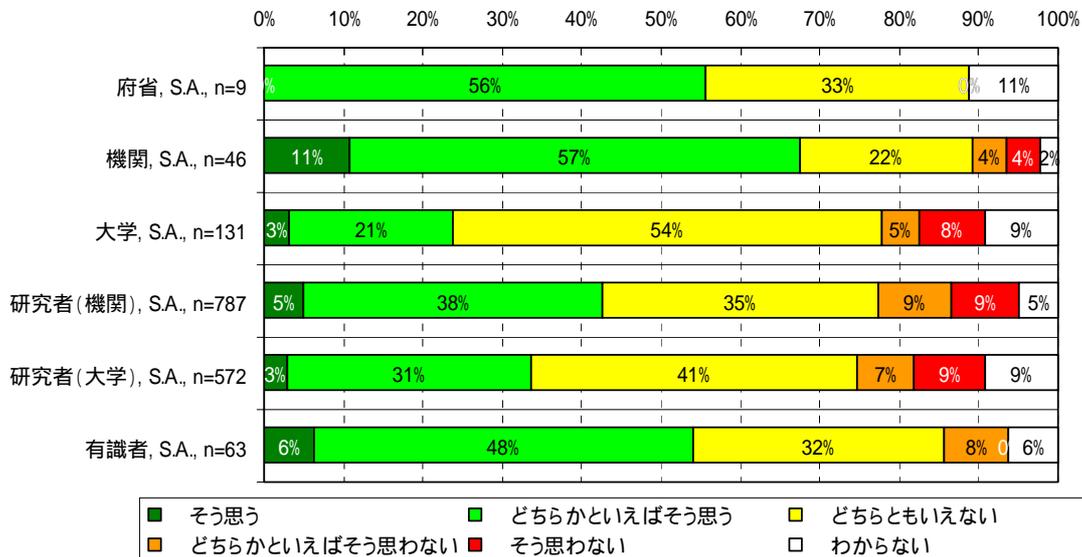
Q4A-9. 直接的な成果(アウトプット)や目的に照らした効果(アウトカム)や波及効果(インパクト)に対するこだわり(結果指向)が生まれてきた。



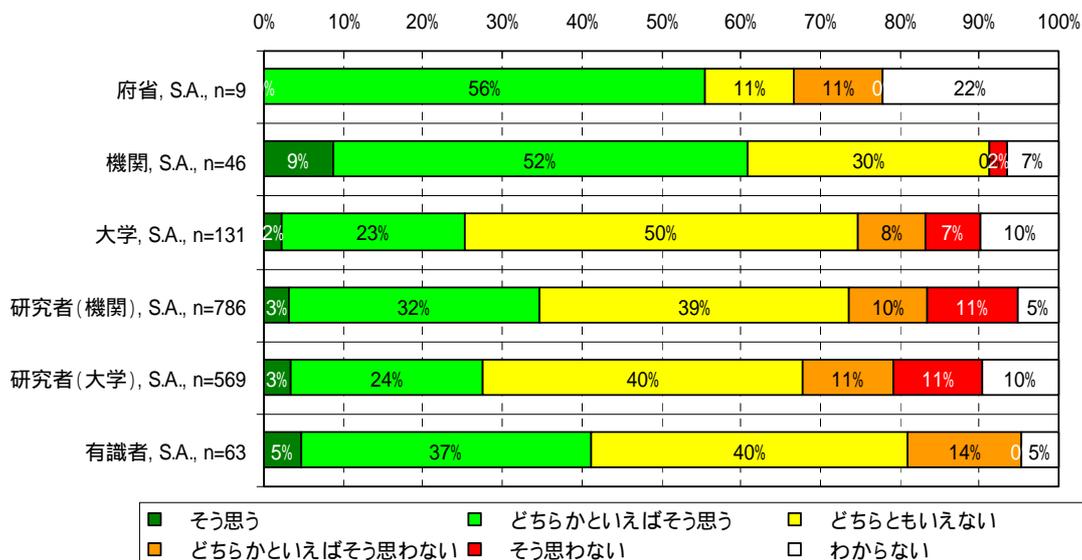
Q4A-10. 評価結果を公表し透明性を高めることにより、適切な緊張感が生まれるようになってきた。



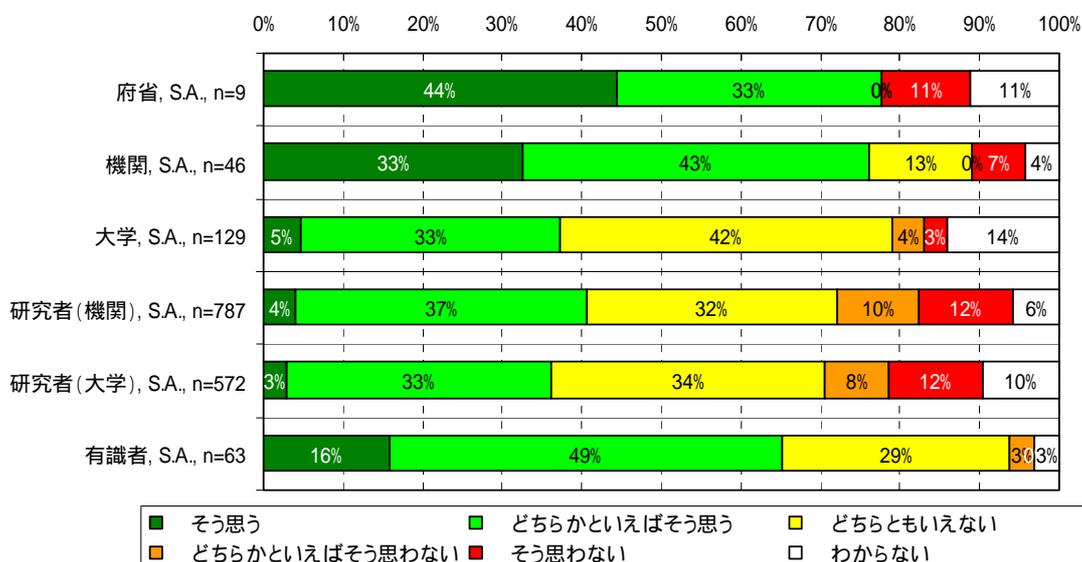
Q4A-11. より広い社会的・経済的な観点から、施策や課題の実施の適否を判断し、見直すようになってきた。



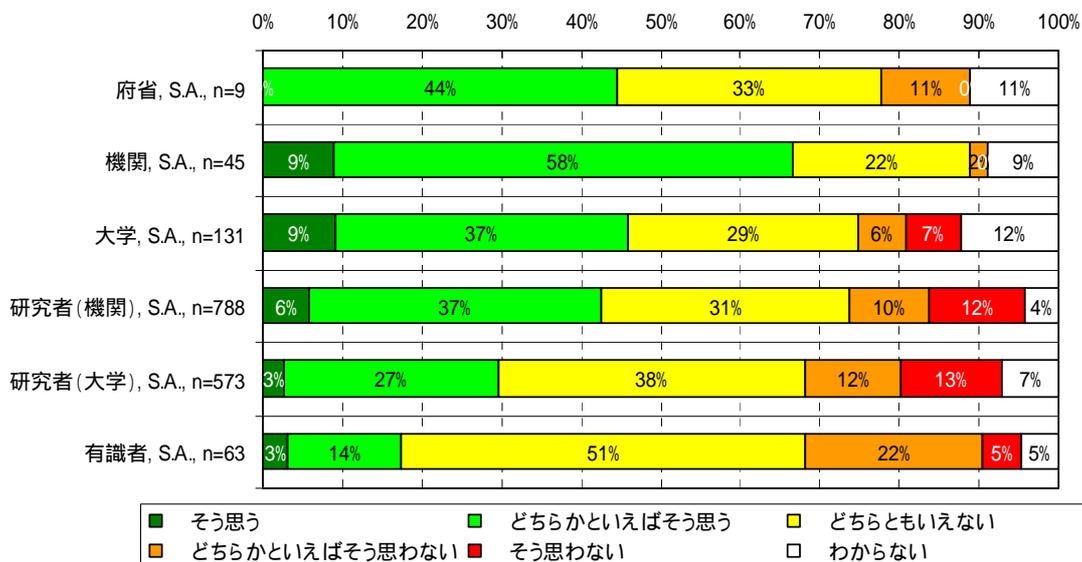
Q4A-12. コストに照らした成果の妥当性という意識をもって、施策や課題に取り組むようになってきた。



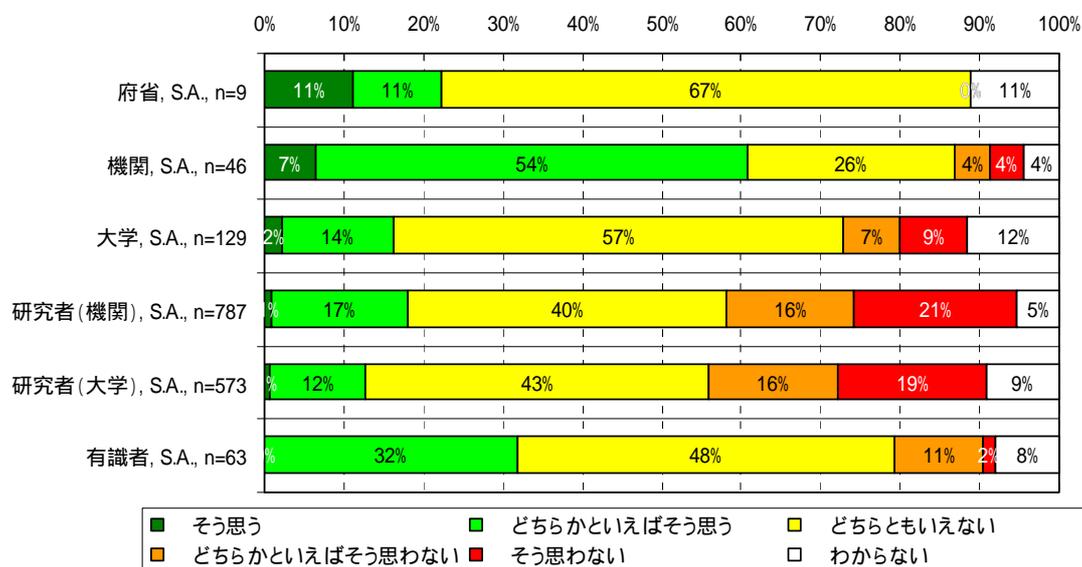
Q4A-13. 外部の評価者の意見を求めることを通じて、組織や研究開発が外に開かれ、活動の活性化や外部者による理解が進んできた。



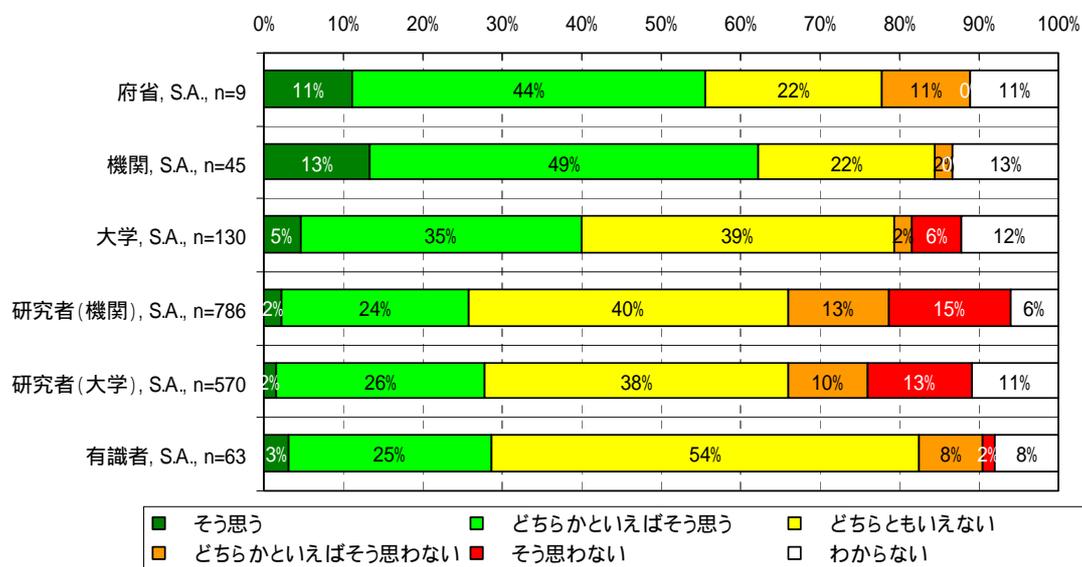
Q4A-14. 納税者であり最終的な成果の受け手である国民の視点が常に意識されるようになってきた。



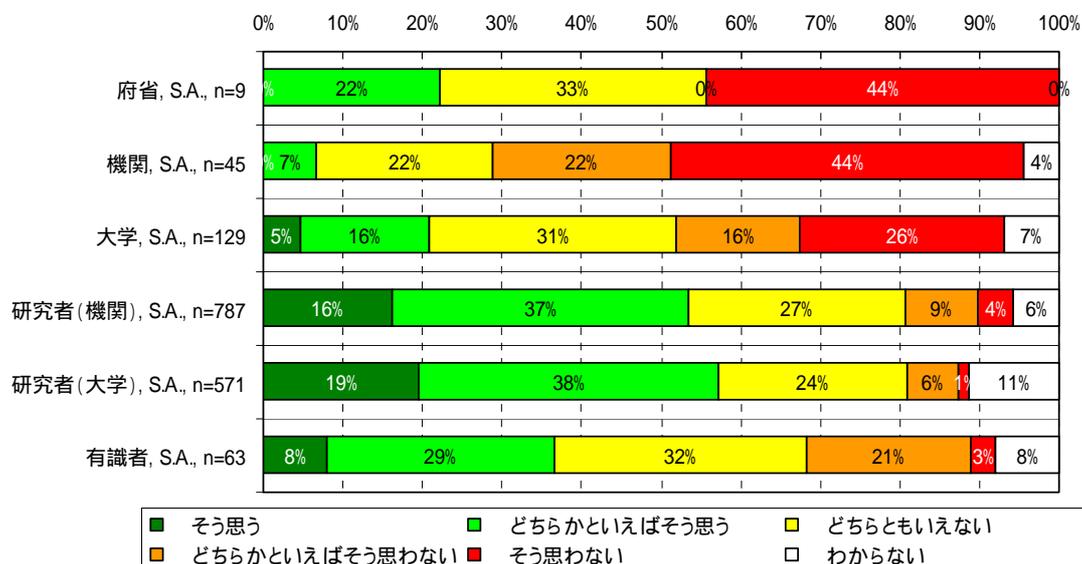
Q4A-15. 評価をする組織(管理側)や評価者と評価を受ける研究者等間の意思疎通が向上してきた。



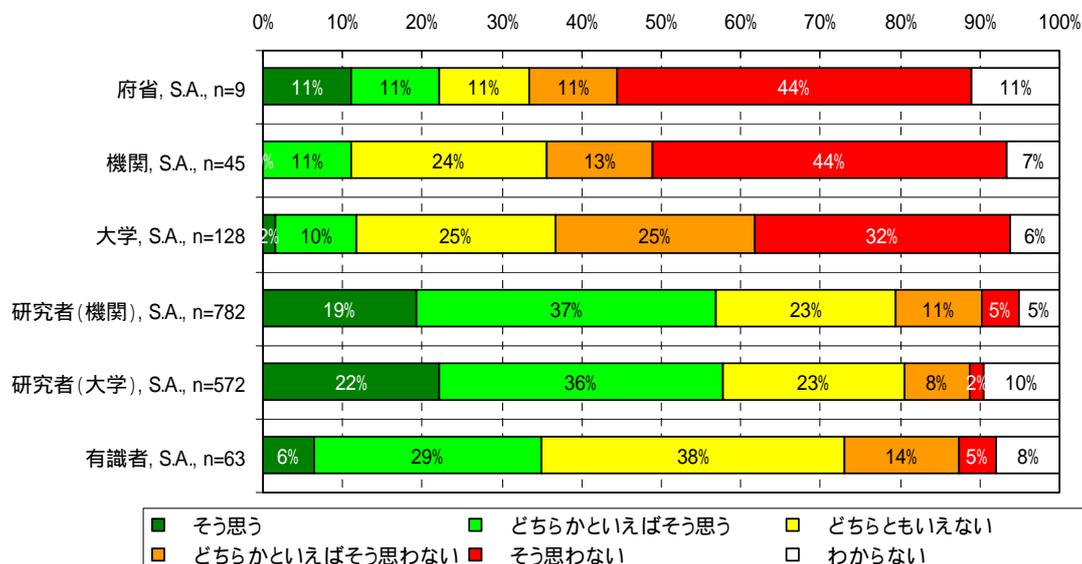
Q4A-16. 評価の経験を組織的に学習し、よりよい評価の取組みに活かすようになってきた。



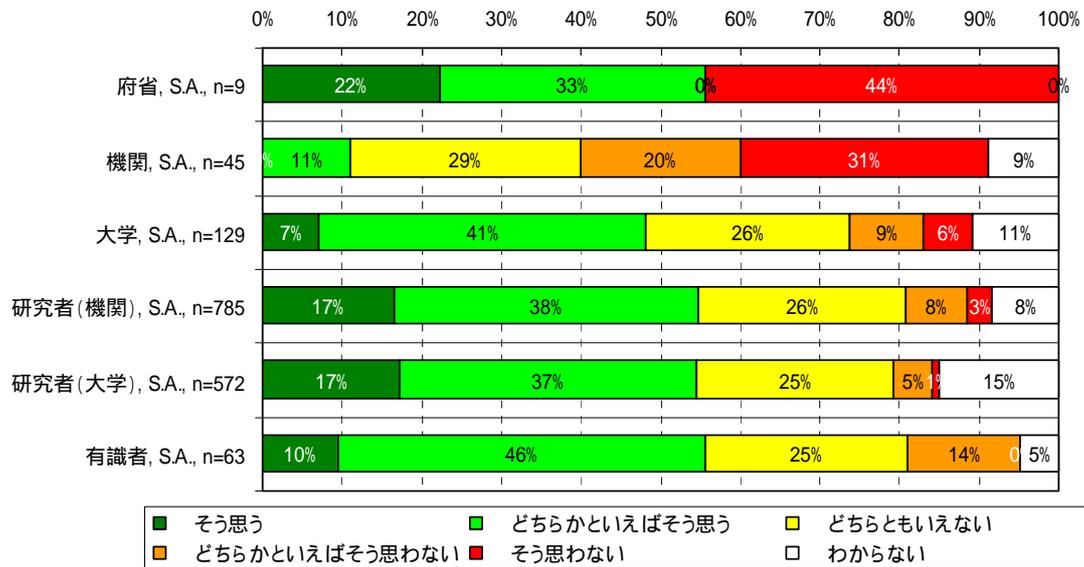
Q4B-1. 評価が、その意義や目的に沿って機能せず、形式化している。



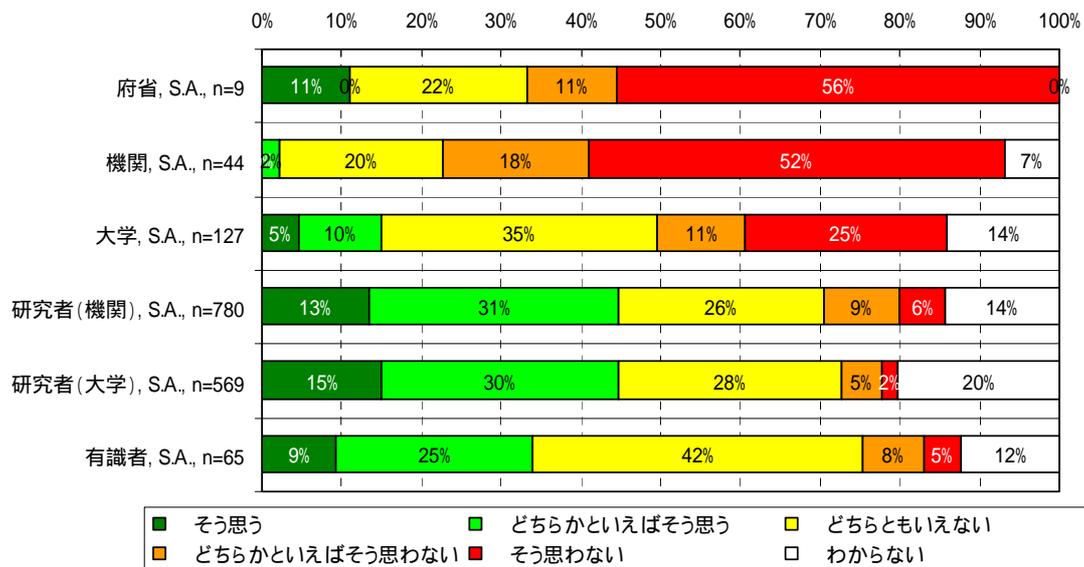
Q4B-2. 評価が硬直的・高圧的に運用され、評価に振り回されている。



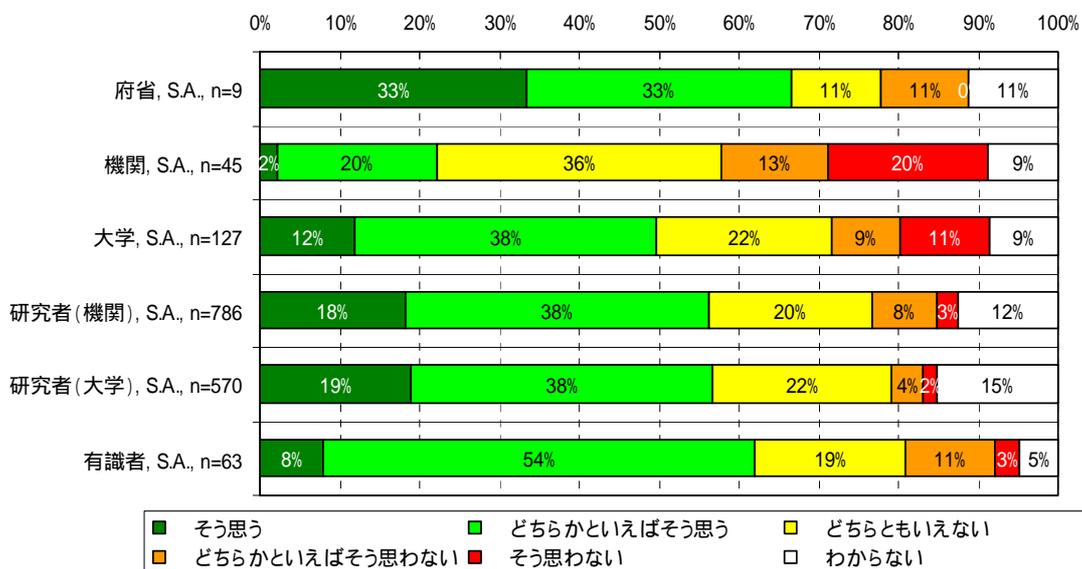
Q4B-3. 課題や施策の目的を軸にしたマネジメント・サイクル(plan-do-see(check, action))が確立していないために、評価が有効に機能していない。



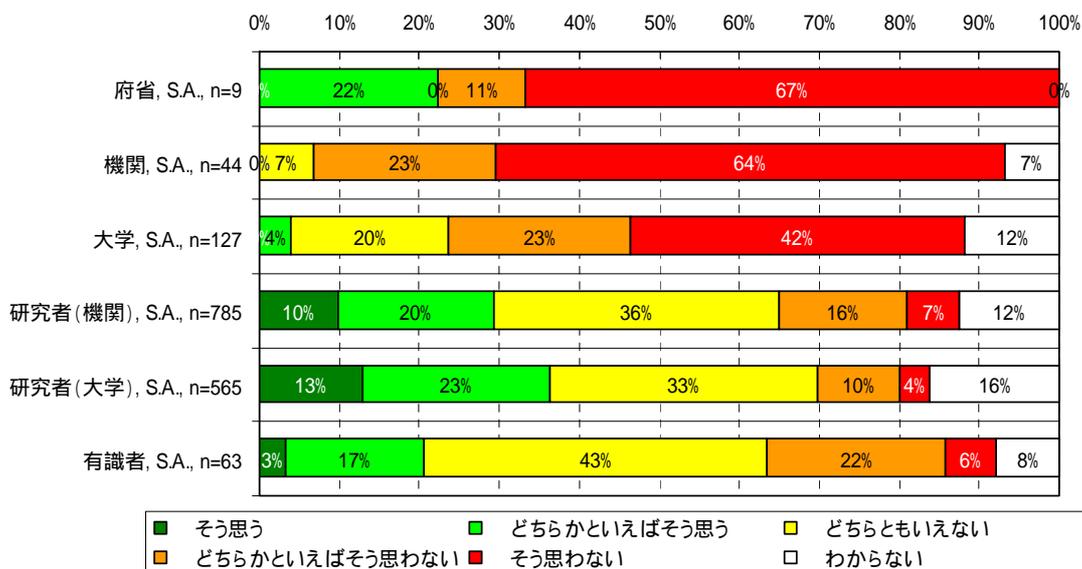
Q4B-4. 評価の階層構造が不明確なため、ないし施策の統廃合が繰り返されたために、評価が困難になっている。



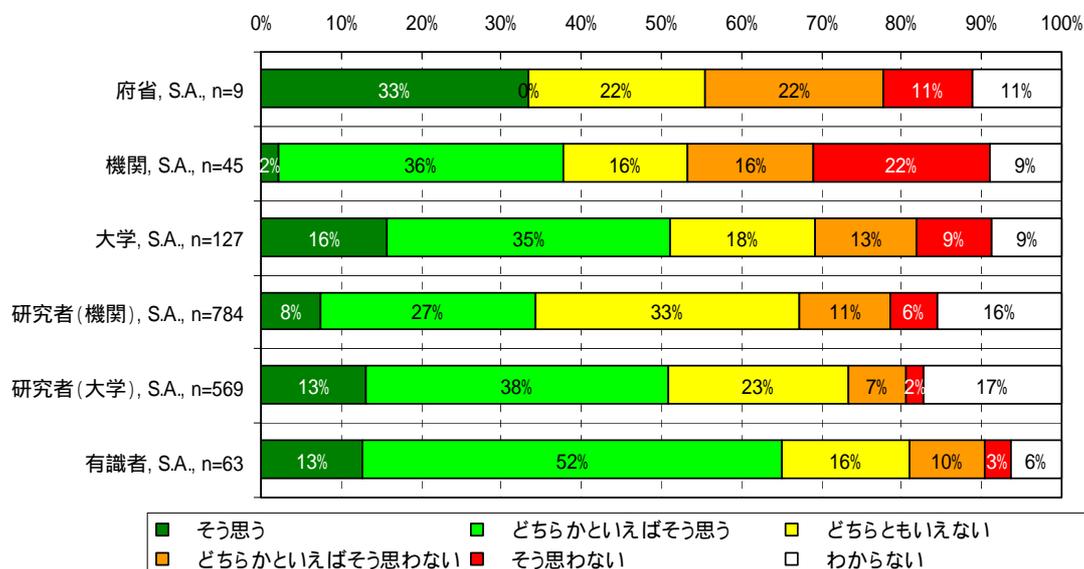
Q4B-5. 評価の目的や観点に照らして、利用可能な適切な方法論(調査、分析、評価等)がなかったり、乏しかったりしている。



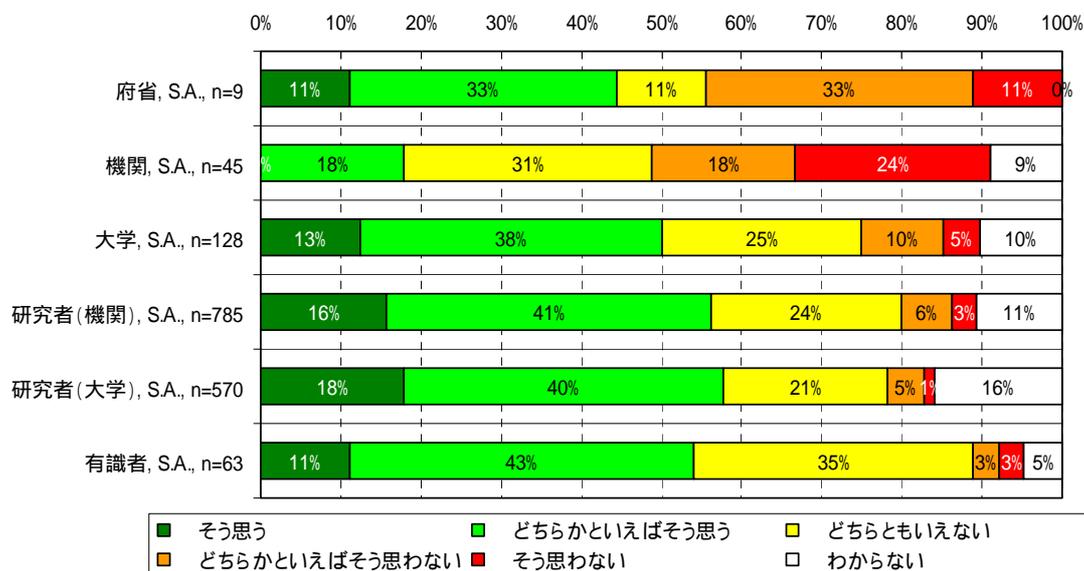
Q4B-6. 利害関係の排除など評価のマネジメントが不十分で評価が歪められている危惧がある。



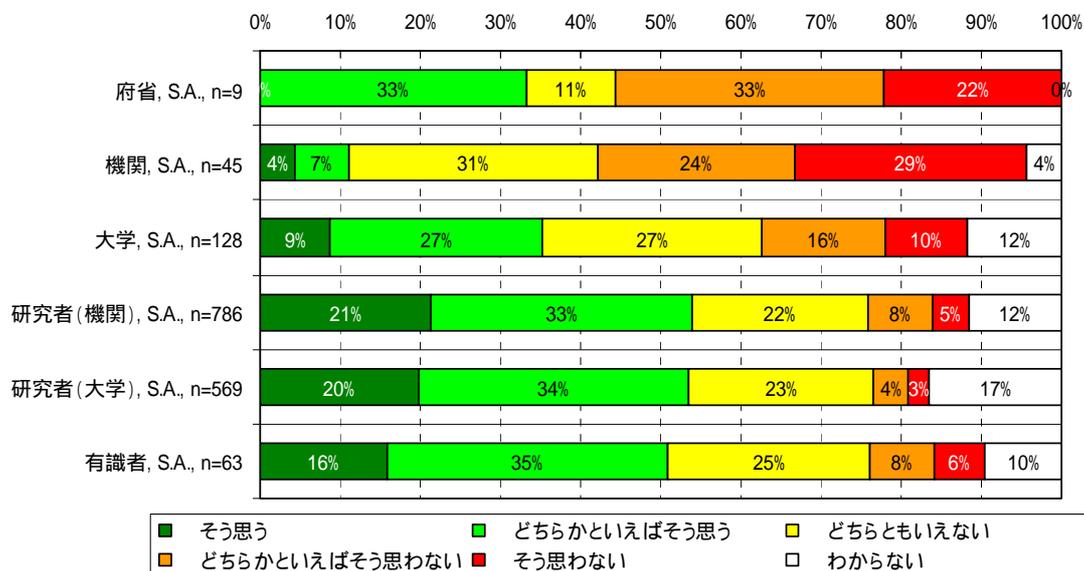
Q4B-7. 評価に必要な情報基盤(データベース等)の整備の立ち遅れに直面している。



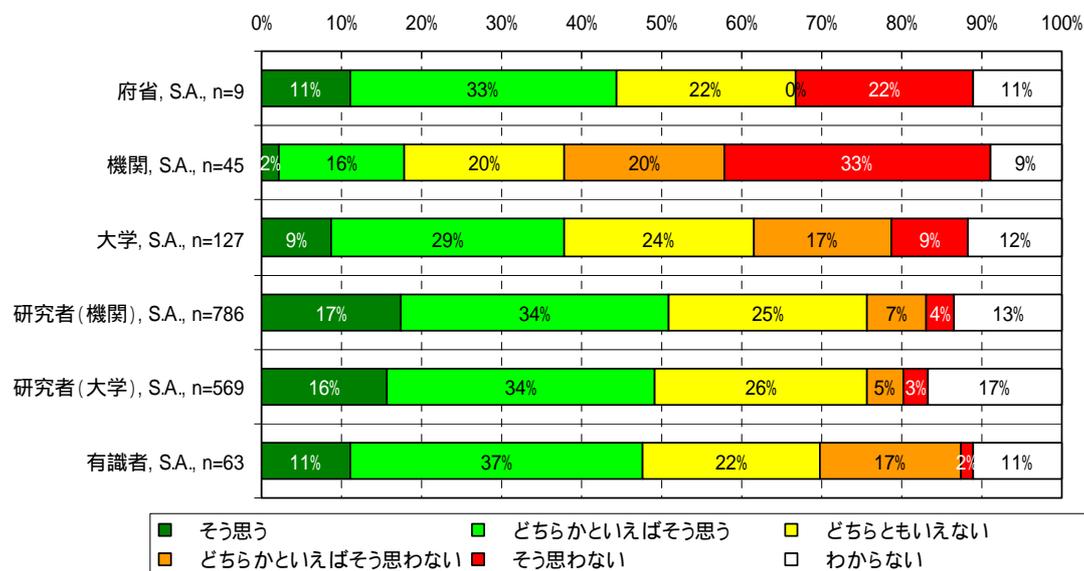
Q4B-8. 定性的な評価や定量的な評価の使いこなしができず、評価の客観性や評価結果の導出に弱さが生まれている。



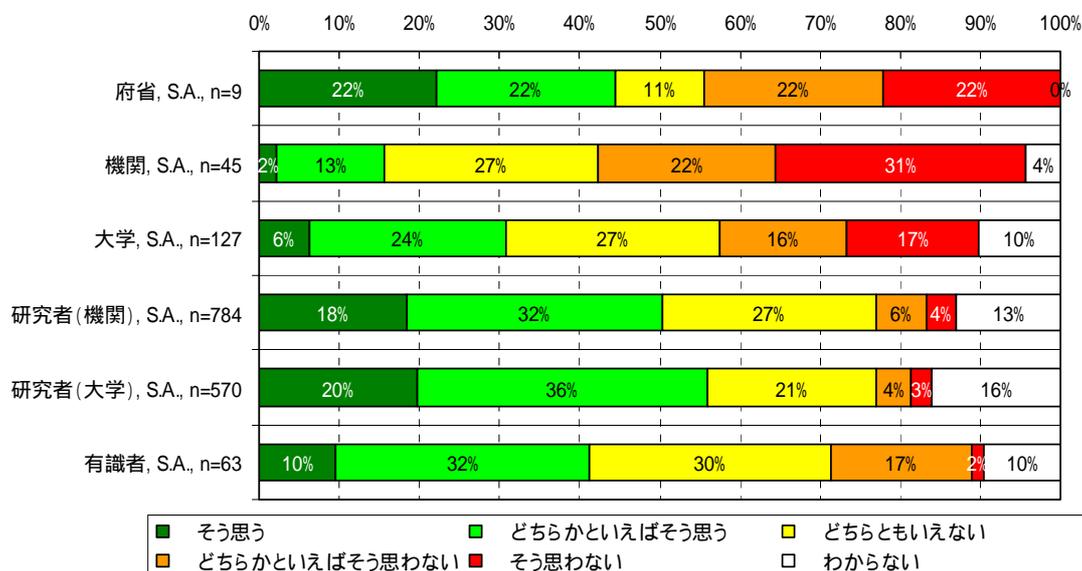
Q4B-9. 優れた評価者が不足していたり、協力が得られないでいる。



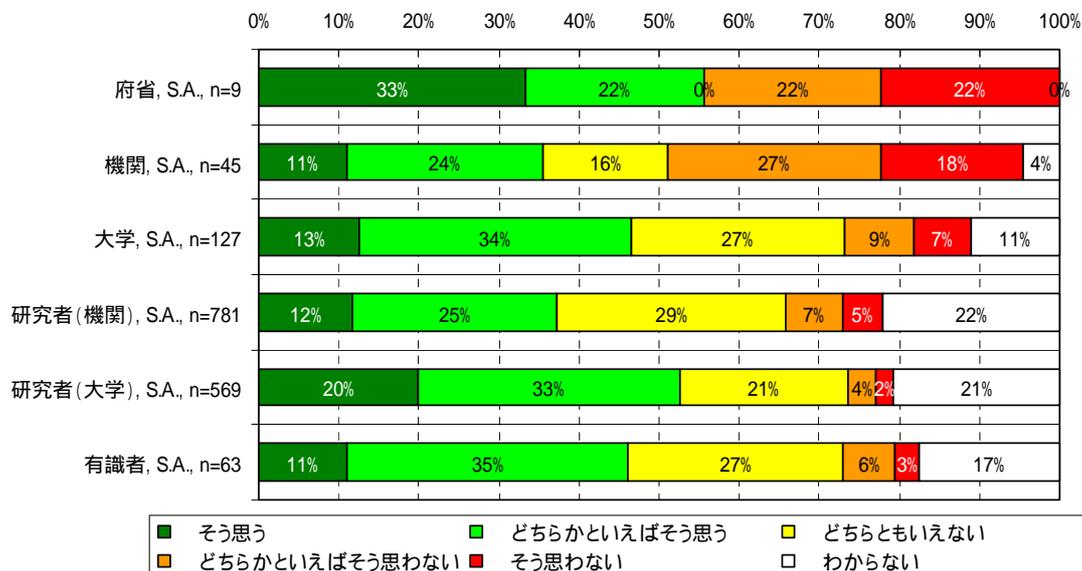
Q4B-10. 評価活動を企画・運営・実施する府省内や機関内の、あるいはこれを支援する府省外や機関外の専門性が乏しいために、評価活動が制約を受けている。



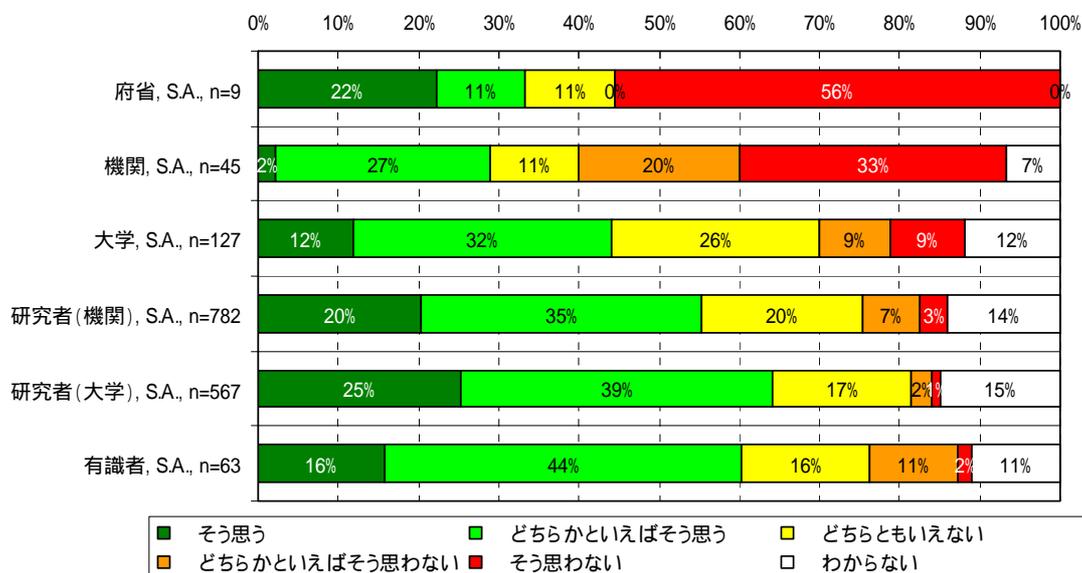
Q4B-11. 評価結果が十分に活用されず、評価現場に徒労感が生まれている。



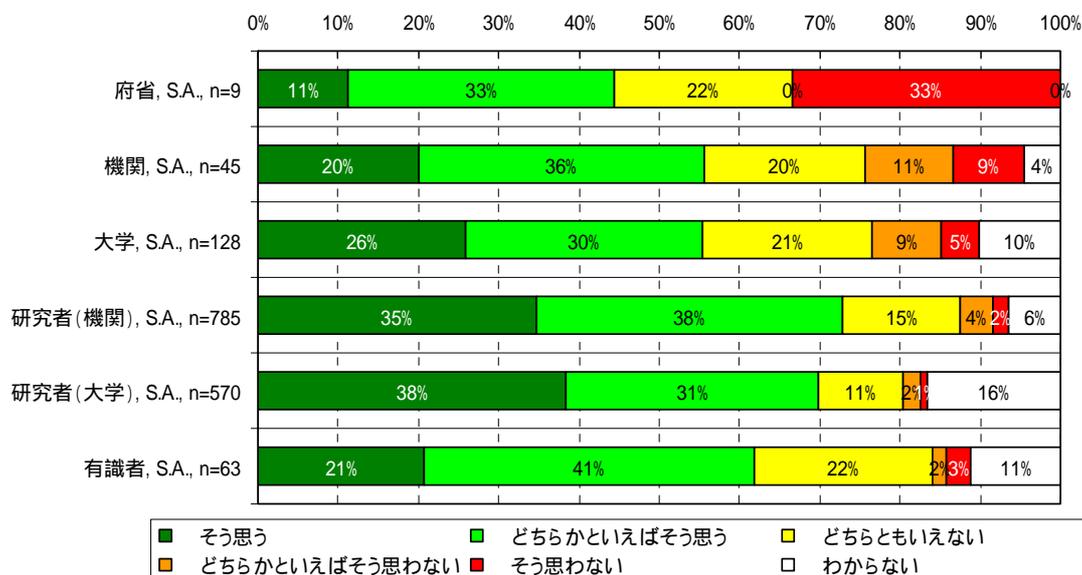
Q4B-12. 評価のニーズに対して、評価に使える資金や人材等の資源が少なく困っている。



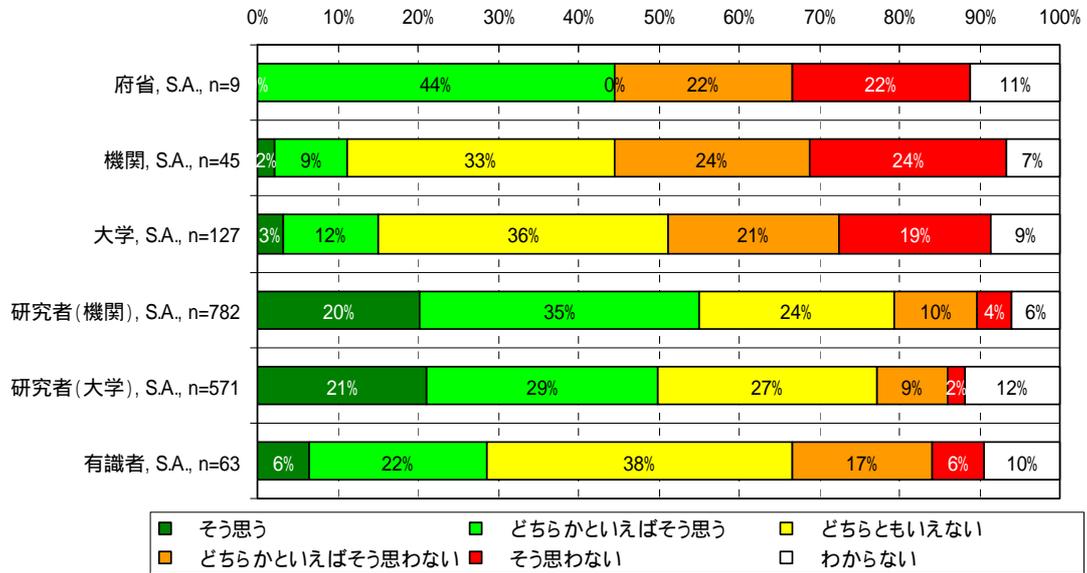
Q4B-13. 多重な評価が未整理なまま別々になされたり、当該年度の評価の具体的方針が示されないなど、評価の戦略的運営ができていない。



Q4B-14. 評価のために必要な研究者等の作業負担が過重で困っている。



Q4B-15. 評価の結果が研究者等の前向きな動機付けになるように活用されず、評価に対する反発や萎縮が生じている。



Q4B-16. 評価現場に評価に対する理解不足や評価関係者の意思疎通不足による問題が生じている。

